

外国語活動・国際理解教育全体構想

<ul style="list-style-type: none"> ○日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法 ○学習指導要領 	<p>学校教育目標</p> <p>すこやかスマイル 進んで考え行動し 協力し合う すずきっ子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えをもち、互いに学び合う子を育てます。(知) ○自分や友だちのよさを認め合い、心豊かな子を育てます。(徳) ○心と体をきたえ、生命を大切にする子を育てます。(体) ○地域を愛し、人とのつながりを大切に共に生きる子を育てます。(公) ○様々な人や出来事に関心をもち、国際社会に視野を広げる子を育てます。(開) 	<ul style="list-style-type: none"> ○横浜市の基本構想 ○横浜版学習指導要領 ○横浜教育ビジョン 知 興味と関心を広げ、積極的に学び続ける子どもの姿 徳 個人の尊厳、人権の尊重、自由と責任等を正しく理解する姿 体 自分や他者の生命や体を尊ぶ姿 公 地域社会や横浜、さらには日本のために、自らができることを考え、実践する姿 開 日本の伝統や文化を尊重しながら、国際社会の発展に貢献する姿
---	---	--

活 動	<p>5・6年「親しむ・理解する」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○OUIやAET、サポーターなど、様々な人とのコミュニケーション活動に親しむ。 ○身近で初歩的な英語を聞いて、わからないところを推測・理解しようとする態度を身に付ける。 ○身近で初歩的な英語で、自分の考えや気持ちなどを相手に伝えようとする態度を身に付ける。 ○身近な英語を読むことに関心を持つなど、理解しようとする態度を身に付ける。 ○身近な英語を書くことに関心を持つなど、表現しようとする態度を身に付ける。 ○異文化を理解し、異なる文化を持つ人と積極的に関わろうとする態度を身に付ける。 ○簡単なスキットやインタビューを通し、コミュニケーション場面を体験しながら積極的に他とかかわろうとする態度を身に付ける。
	<p>3・4年「楽しむ・興味をもつ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○身近な題材で英語によるコミュニケーション活動を楽しむ。 ○身近で初歩的な英語を聞いて、内容を理解しようとする。 ○簡単な質問をしたり、答えたりしようとする態度を身に付ける。 ○英語の文字に触れ、読んだり、書いたりしようとする。 ○異文化に興味を持ち、母語や英語に対する意識を高める。 ○簡単な問答を通して、ジェスチャーや感情表現などの非言語の要素を入れて、自分を表現する態度を養う。
	<p>1・2年「ふれる・知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リズム遊び、歌などを楽しみながら、英語の音やリズムにふれる。 ○異文化の存在を知り、様々な気づきを通して世界を広げていく。 ○歌やゲームを通して、短い言葉や動作で反応しながら、表現活動を楽しむ。

活動の場面	<p>教科・道徳 ○総合的な学習の時間 ○国語(ローマ字など)</p> <p>○国際理解教室・外国語活動 など</p>	<p>特別活動 ○学校行事 ○集会活動</p> <p>○学級活動・児童会活動 など</p>
-------	---	---

めあて	<p>異文化を受容し、異なる文化をもつ人々と共生することのできる豊かな感性・開かれた心の育成</p>	<p>自らの国の伝統・文化に根ざした自己の確立</p>	<p>自分の考えや意見を自ら発信し、具体的に行動することのできる態度・能力の育成</p>	<p>積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成</p>	<p>将来にわたり学び続けようとする態度の育成</p>
-----	--	-----------------------------	--	----------------------------------	-----------------------------

国語との関連	<p>国語力を基盤とした外国語能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○母語での「聞く力」は外国語での「聞く能力」につながる。 ○母語で、「伝える力」は外国語での「表現力」につながる。 ○母語で、主語、述語を意識して「適切に表現できる力」は、外国語で「正しい文構造で表現する」能力につながる。 ○母語で「論理的に表現できる力」は外国語で「一定の分量の内容を表現する能力」につながる。 	<p>外国語に触れることによる国語力への効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○母語にない外国語特有の音声やイントネーションに気づくことで、母語の音声の仕組みや特徴に気づく。 ○外国語の単語や表現に触れることで、物事のとらえ方やその表現の仕方が違うことに気づく。 	<p>国語力と外国語能力の相乗効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外国語の運用能力は国語の運用能力が基本となる。 ○話し言葉の育成や、固有の文化への理解と尊重する態度の育成などは国語と外国語に共通している。 ○コミュニケーションの能力の育成、言語教育の充実という観点からの相乗効果が期待できる。
--------	---	---	--